

連作絵本 **想像**という現実～2

人 違 い



東郷 潤

電車の駅のホームに、笑顔の人が立っています。



あの人笑顔なのは、心の中で、あなたを馬鹿にして笑っているからだって、想像しました。

あの人、
心の中で、

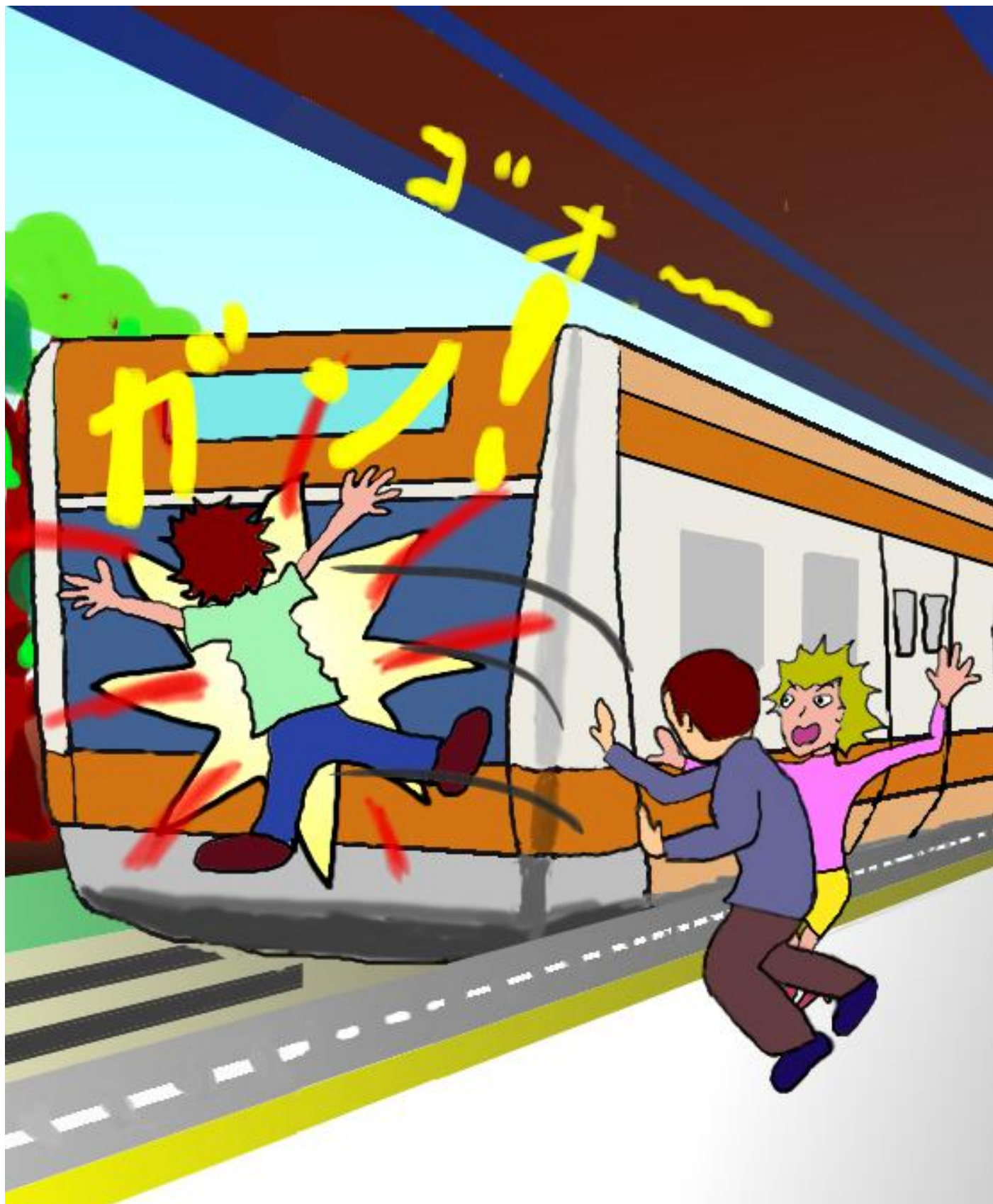


あなたを
馬鹿に
して

笑って
いる...









なんであなたは、
私の彼を殺したの？

何の関係も
無いのに！

ふん！

俺を馬鹿
にして笑っ
たからさ



何を言ってるの？
私と彼とは、もうすぐ
結婚式だったのよ

結婚式の話を
して、笑って
いただけ
なのに

え？
結婚式？



ほ、僕を笑って
いたんじゃないの？





**ねえ、君。人違いで、
誰かをやっつけたって、
幸福になんかなれないよ！**



あとがき ー絵本「人違い」

もし、あなたがこの絵本に共感されたなら、出来るだけ多くの方に、読ませてあげていただければと思います。

本絵本は、自由にコピーして下さって結構です（商業出版はじめ金銭的な授受を伴う場合を除きます）。また下記WEBからは、東郷潤の他の絵本やメッセージをダウンロードすることが出来ます。

www.j15.org

©Jun Togo 2010